

北海道大学構内循環バスにおけるアイヌ語アナウンスについて

2024(R6).1 現在

北海道大学では、アイヌ民族にルーツを持つ学生・教職員が安心できる環境を醸成するとともに、それ以外の構成員がアイヌ文化への理解を深められるよう、アイヌ文化が日常に存在するキャンパス環境整備を進めており、令和6年1月からは、一部の構内循環バスに以下のとおりアイヌ語アナウンスを導入しています。

なお、構内循環バスは業務用であるため、一般市民の方や学生にはご利用頂くことができません。

	日本語	英語	アイヌ語	語義
1	事務局前	Administration Bureau	カンピカラ ウシ コッチャケ	書類作成・にある・所・の前
2	クラーク会館前	Clark Memorial Student Center	クラーク エシカルン ウウェカラ パ チセ コッチャケ	クラーク・思い出す・集まる・家・の前
3	理学部前	School of Science	カムイ イレンカ ウワンパレ カンピヌイエ ウシ コッチャケ	神の摂理・調べる・研究・にある・所・の前
4	工学部前	School of Engineering	イカラ カンピヌイエ ウシ コッチャケ	物作り・研究・にある・所・の前
5	学生交流ステーション前	Student Communication Station	カンピヌイエ クル ウタラ ウタサタサ ウシ コッチャケ	学ぶ・者・たち・交流・にある・所・の前
6	高等教育推進機構前	Institute for the Advancement of Higher Education	リクン イパカシヌ ウコピリカレ ウシ コッチャケ	高みにある・教育・推進・にある・所・の前
7	低温科学研究所前	Institute of Low Temperature Science	シンプシ カンピヌイエ ウシ コッチャケ	環境凍結・研究・にある・所・の前
8	動物医療センター前	Veterinary Teaching Hospital	チコイキプ イカフイエ ウシ コッチャケ	動物・治療・にある・所・の前
9	電子科学研究所前	Research Institute for Electronic Science	イメルポ カンピヌイエ ウシ コッチャケ	電子・研究・にある・所・の前
10	創成科学研究棟前	Creative Research Institution	アシリ カムイ イレンカ カンピヌイエ ウシ コッチャケ	新しい・神の摂理・研究・にある・所・の前
11	FMI 国際拠点前	Global Research Center for Food & Medical Innovation	イペ イトゥサレ ピリカレ モシリ カマ チャシ コッチャケ	食糧・医療・革新・国を越える・拠点・の前
12	体育館前	Gymnasium	ウエトウシマク ケンル コッチャケ	競技・館・の前
13	医学部前	School of Medicine	イトゥサレ カンピヌイエ ウシ コッチャケ	医療・研究・にある・所・の前
14	歯学部前	School of Dental Medicine	ニマク トゥサレ カンピヌイエ ウシ コッチャケ	歯・治療・研究・にある・所・の前
15	教育学部前	School of Education	イパカシヌ カンピヌイエ ウシ コッチャケ	教育・研究・にある・所・の前
16	経済学部前	School of Economics and Business	イチェン カンピヌイエ ウシ コッチャケ	貨幣・研究・にある・所・の前

* 実際のアナウンスでは、「イヨシ ○○○ (停留所名) オロ アコシレパ ナ」と読み上げています。これは、「次は○○○です」という意味です。終点では「イヨッタ イヨシ ○○○ オロ アコシレパ ナ」となり、「次は終点、○○○です」という意味になります。